

富山高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	総合国語ⅠB	
科目基礎情報							
科目番号	0010		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	機械システム工学科		対象学年	1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	国語総合改訂版 現代文編・古典編（大修館書店）／新総合図説国語（東京書籍）／常用漢字ダブルクリア（尚文出版）						
担当教員	高熊 哲也						
到達目標							
現代人に必要とされる、言葉運用する力（読み、書き、話し、聞く力）を身につける。人間と社会・環境の関係について考える力を磨く。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
さまざまなジャンルの文章について、論理的に内容を理解することができる。	表現が生まれる背景を視野に入れ、部分の意味内容を全体構成の中で捉えることができる。		語句や文のつながりを正確に捉えて、表現の意図や趣旨が理解できる。		語句や文の連鎖を貫く、つながりや構成意識を捉えることができない。		
文章読解を通じて、さまざまな問題について、自分なりの考えを持ち、それを適切に表現できる。	教材を踏まえた問題意識を持ち、自己の創造的な糧としつつ、表現された内容についてまとめることができる。		教材が内包する問題点を理解して、その意味内容について説明できる。		教材の提示している問題や意味についての理解が不十分で、その内容が説明できない。		
漢字・語彙・文法など、言語に関する知識を身につける。	教科書や漢字副教材レベルの知識に加えて、発展的な内容を加えて身につける。		教科書や漢字副教材レベルの知識を習得する。		教科書や漢字副教材レベルの知識を十分に習得できていない。		
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	さまざまな文章を読み、文章の論理に即して内容を理解する。漢字・語彙・文法など、言語に関する知識を豊かにする。教材の文章の読解を通じて、人間と社会・環境の関係について思考する力を磨く。教材の文章の読解を通じて、さまざまな問題について、自分なりの考えを持ち、それを適切に表現する。						
授業の進め方・方法	担当教員による単独講義。ただし、発問を軸に学習者と教授者の相互交流を通して、理解を深める授業形態を中心とする。学習プリントを配布し、教材ごとの学習の要点をあらかじめ提示する。授業展開を理解する上での補助とするとともに、予習、復習のための材料として活用する。						
注意点	言葉の働きや力について自覚的になり、他者の文章を客観的に読んで理解すること、自分の考えを整理して表現することを通じて、自らの感じ方や考え方を磨いてゆくという意識を持ってほしい。なお、授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	夏休み課題漢字テスト・課題点検		課題の確認漢字テスト。合格点は90%以上。		
		2週	平山克美「グローバル化とグローバリズム」①		「グローバル化」と「グローバリズム」の違いを理解し、整理して説明する。		
		3週	平山克美「グローバル化とグローバリズム」②		筆者は「グローバル化」にどのような可能性を見ているのか、具体事例に即して説明する。		
		4週	安部公房「良識派」		良識派のニフトリがだまされたことを描くことで、作者がどのようなことを風刺しようとしているのか理解する。		
		5週	『徒然草』 「これも仁和寺の法師」		なぜ仁和寺の法師は失策をおかしてしまったのかを考え、導かれる教訓をもとに、兼好の人間観察力について知る。		
		6週	『徒然草』 「奥山に猫またといふもの」		連歌師の心理と行動を分析し、人間の振る舞いに影響を与える「うわさ」と「情報」について考察して説明する。		
		7週	『徒然草』 「つれづれなるままに」		「つれづれなるままに」表れている『徒然草』の執筆意識や姿勢について理解する。		
		8週	後期中間試験		後期前半の授業内容について、理解度を確認する。		
	4thQ	9週	後期中間試験の答案返却と解説		後期中間試験の解答・解説。		
		10週	田中真知「おまえはやってきた」①		アフリカの「あいさつ」のエピソードを通して、コミュニケーションは単なる情報のやりとりではないことを確認する。		
		11週	田中真知「おまえはやってきた」①		死と隣り合わせの「生」の危うさ感じながら生きる日常を想像し、「おまえはやってきた。」というフレーズの意味を理解する。		
		12週	孟榮「人面桃花」①		書き下し文と現代語訳をしながら、崔護と女（むすめ）の出会いの様子をする読解する。		
		13週	孟榮「人面桃花」②		書き下し文と現代語訳をしながら、門扉に詩を書き残した崔護の思い読解する。		
		14週	孟榮「人面桃花」③		書き下し文と現代語訳をしながら、再び家を訪れたときにどういう事態になっていたかを確認し、詩を読んだ女の思いを読み取り、「人面桃花」の四字熟語の意味を整理する。		

		15週	学年末試験	後期後半の授業内容について、理解度を確認する。		
		16週	学年末試験の答案返却と解説・授業アンケート	学年末試験の解答・解説。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	2	後2,後3,後4,後5,後8,後9,後10,後11,後15
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べるができる。	2	後2,後3,後4,後5,後8,後9,後10,後11,後15
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べるができる。	2	後6,後7,後8,後12,後13,後14,後15
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後8,後9,後10,後11,後15
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	2	後2,後3,後4,後5,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。	2	後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				実用的な文章(手紙・メール)を、相手や目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。	2	後1,後7,後9,後16
				報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な情報を収集できる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後14,後15
				収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後14,後15
				報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後14,後15
				作成した報告・論文の内容および自分の思いや考えを、的確に口頭発表することができる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後14,後15
				課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

				相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理するための手法を実践できる。	2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合					
	試験	課題テスト	提出物	合計	
総合評価割合	70	20	10	100	
基礎的能力	70	20	10	100	
専門的能力	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	